

○ホームページの充実と 市民への電子メディアの普及活動

新市のホームページは、「観光情報」「市民情報」「行政情報」の3つを主要コンテンツとして、その質と量の充実に努めます。電子メディアの普及活動は、「パソコン教室」を実施してきましたが、これまで以上に広い普及活動を推進していきます。



○国体事務局



平成19年「秋田わか杉国体」第62回国民体育大会の本市での開催種目である冬季大会スキー大会アルペン競技、カヌー、軟式野球、馬術、デュアスロン競技開催に向け準備を進めています。



冬季大会スキー大会アルペン競技については、平成19年2月10日から13日までの4日間開催され、開会式は選手・監督・役員他大会関係者等を含め約4,000人の参集の中、皇族をお迎えし執り行われます。



【市民福祉部関係】

○交通安全



交通安全計画を策定し、高齢者や子どもなど交通弱者の事故防止、飲酒運転の撲滅を最重点に掲げ、各関係機関と緊密な連携をはかり交通安全啓発活動に努めます。



○防犯対策

近年、全国的に凶悪犯罪が発生しており、極めて憂慮すべき事態にあります。防犯関係団体等による巡回を更に強化し、犯罪の未然防止に努めるとともに、防犯灯設置については地域団体への必要な助成を行いながら、犯罪のない明るい環境整備に努めます。

○環境保全センター

し尿処理施設の老朽化に伴い「汚泥再生処理センター」の建設を平成19、20年度の2年継続事業として計画し、これに向け平成18年度は、施設整備基本計画の策定及び発注仕様書作成業務委託を予定しています。

○消防・防災

常に住民の防火意識の啓発並びに消防団員の教育訓練に努め、住民の生命、財産を火災から守るために体制の充実強化を図ります。

新市の防災計画策定を急ぎ、危機管理体制、初動体制の確立をはかり、情報収集や通信伝達体制の整備など災害応急体制に努めます。

○保健事業

各種検診や健康教育、健康相談を実施するとともに、介護予防事業等の連携により生活機能低下の早期把握、早期対応の取り組みを推進します。なお、平成18年度は口腔検診や肺ガン検診、骨粗しょう症検診を全市に拡大して実施します。



○児童福祉

4月から開設の「にこにこ保育園」を加え9保育園で、それぞれの園の経緯を尊重し、保育料の統一などをはかりながら就学前の子どもたちをよりよい環境で保育するよう努めます。

○高齢者福祉

本市の高齢化率は、平成18年2月現在30.6%と前年同期より0.7%上回り、要介護認定者は、前年同期より94人多い1,776人となっています。

平成18年度においても、関係機関が連携協力し高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう介護予防などの支援事業の実施に努めます。



○障害者福祉

障害者自立支援法が4月1日から施行されることから、利用者への制度の周知、各種相談に応じるとともに障害者の方々へ総合的に支援できるように努めます。

【産業観光部関係】

○流通対策



「食」への安全性に対する関心が高まっていることから、生産者に対しトレーサビリティシステム（生産履歴記帳・提供）の徹底を呼びかけ、安全・安心な農産物等の生産を確立し、農産物の差別化・付加価値化をはかり、農家の市場競争力の強化と所得の拡大、生産意欲の一層の向上に努めます。

体験交流については、農村環境のみならず、人とのふれあいを通して自然を感じることでできる農業体験（グリーンツーリズム）は好評を得ており、今後は、参加者ニーズに対応する新しい施策（スローツーリズム）についても検討していきます。